

<b>タイトル</b>	～もっと野遊び外遊び～島原市児童館外遊びイベント
<b>内容 (準備、遊びの展開 など)</b>	【モニター体験】6月17日(土) キス釣り体験 第一回 7月24日(月) 親子でキス釣り体験+天ぷら料理 第二回 8月19日(土) 親子でキス釣り体験+天ぷら料理 第三回 8月22日(火) 花炭づくり・火起こし体験 第四回 9月30日(土) ホットサンドメーカーで簡単ごはん・火起こし体験 第五回 10月21日(土) 段ボール燻製・火起こし体験
<b>用意するもの</b>	釣り竿・仕掛け類・虫餌(青イソメ)・バケツ・ライフジャケット・クーラーボックス・ナイフ・まな板・ブルーシート・ワンタッチテント・天ぷらの材料(油・天ぷら粉など)・メタルマッチ・BBQコンロ・木材・トング・火吹き棒・缶・炭にするもの(栗・松ぼっくり・ビスケット・木・ドライフルーツ(オレンジ))・ステンレスワイヤー・麻ひも・テント・机・椅子・ホース・養生テープ・油性ペン・マシュマロ・鉄クシ・軍手・ホットサンドメーカー・紙皿・割りばし・スプーン・消火器・案内板・液体せっけん・ペーパータオル・ゴミ箱・食パン・中の具材は各自準備 ・アルミホイル
<b>実施期間</b>	6月17日～10月21日
<b>実施回数</b>	6回
<b>参加対象</b>	幼児～大人

<事業実施までのプロセス・アピールポイント>

<b>子どもの主体性</b>	<b>子どもたちと創り上げてきたエピソード</b>
	参加者の子ども達に外遊びでやってみたい事、夏休みに取り組みたいことなどを聞いてイベントの内容を決めました。第一回を終えた子供たちに話し合いをしてもらいながら次回の改良点・良かった点などをまとめ次のイベントに改良を加えていきました。
<b>普及・波及</b>	<b>これさえ押さえておけばどこでもできるポイント</b>
	・釣りをしたことがないお子さんや親御さんが安価な道具(ダイソーなど)を使用しても十分楽しめるという事がわかって釣りに対するハードルが下がった。 ・火おこしはメタルマッチを使用することで思ったより簡単に火おこしを行うことが出来たので災害時などにも役立つのではないかと、後日道具を購入したご家庭も多かった。

<当日の様子>

<p>子どもの声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最後に自分が作ったものを食べられて良かった。達成感がある。</li> <li>・他のグループを参考に新しい材料にチャレンジしてみたいと思った</li> <li>・焼きマッシュマロがおいしかった</li> <li>・わかめがいっぱい釣れた</li> <li>・虫（餌）が触れるようになった</li> <li>・包丁は初めてだったけど捌くことが出来て嬉しかった</li> </ul>
<p>職員の声</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初にアイスブレイクを行うことで参加者に一体感が出来た。名前を書いた養生テープを服に張り付けておいたのは、運営側も呼びかけがしやすくて良かった。</li> <li>・熱中症対策を万全に行ったので良かった。</li> <li>・さばき方のポイントをラミネート表示しており、参加者が理解しやすそうだった</li> <li>・猛暑時の飲水タイムはメリハリをつける意味でも必須に感じた（休憩時間に釣れている子から他参加者に向けて釣り方を共有してもらっても良かったかもしれない）</li> <li>・BBQの台が近すぎてごちゃごちゃするシーンがあった→もう少し離すべきかも</li> <li>・地域おこし協力隊の隊員さんと協力して児童館職員だけでは難しい取り組みにチャレンジすることが出来た。</li> </ul>

<p>児童館名</p>	<p>島原市児童館</p>
<p>住所</p>	<p>長崎県島原市白土桃山</p>
<p>TEL</p>	<p>0957-62-2402</p>
<p>児童館ホームページURL</p>	<p>city.shimabara.lg.jp/page1279.html（島原市児童館）  <a href="http://dodon-shimabara.com/2023/04/jidokan">http://dodon-shimabara.com/2023/04/jidokan</a></p>

野遊び・外遊びプログラム実践研究会 実施報告書

【第一回】親子キス釣り体験+天ぷら体験



【第二回】親子キス釣り体験+天ぷら体験





【第五回】火おこし・段ボール燻製

